



ひびきあうハート
Kumamoto 2022
プロジェクト

詳細は2ページ
に掲載⇒

P1 特集1

地域の垣根を超えた 学び合いと連携強化

P2 HOSPITAL TOPICS

P3 特集2

熊本大学病院 ACP推進チームの活動と “人生会議”のすすめ

P4 知っ得!納得!Q&A

バイオバンクってなに?

P5 診療科・部門紹介

*心臓血管外科 *中央手術部

P6 看護部だより

中央手術部 看護師の活動紹介

裏表紙 総合案内

本院の理念と方針及び 患者さんの権利と責務

Kumamoto University Hospital Medical Policy.

理念

本院は、高度な医療安全管理によって、患者本位の医療を実践し、医学の発展及び医療人の育成に努め、地域の福祉と健康に貢献する。

方針

- 高度な医療安全管理体制による安全安心で質の高い医療サービスの提供
- 患者の希望、期待、要求を尊重する医療の実践
- 先進医療の開発・推進と優れた医療人の育成
- 地域社会に貢献できる医療・防災の拠点形成
- 理念達成のための健全な運営・経営の実践

患者さんの権利

- 個人の尊厳と意向が尊重されます。
- 良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- ご自分の意思で医療を選ぶことができます。
- ご自分の病状や治療方針について、他の医療機関の医師に意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 小児や高齢の方、意思を表出しづらい方も、適した方法でコミュニケーションが図られます。
- プライバシーや個人情報保護されます。

患者さんの責務

- ご自分の健康状態について正確に伝えてください。
- 治療に積極的に参画してください。
- 社会のルール、本院の規則を守ってください。
- 迷惑行為を行わないでください。
- 医療費を遅滞なく支払ってください。

メールマガジン はじめました。

熊大病院ニュースなど、熊本大学病院で発行する冊子などの発刊情報をはじめ、様々なイベント情報を配信していきます。
右のQRコードからぜひご登録ください



ご寄附の お願い



1. 熊本大学基金 「病院診療教育研究支援事業」

熊本大学病院は、最良の医療を提供するための患者サービス向上、診療活動、医療人の教育・学術研究及び地域貢献活動への支援・環境整備等に資するため、「病院診療教育研究支援事業」を創設しました。

【お問合せ】
熊本大学 研究・社会連携部 社会共創推進課
基金・同窓会事業室 TEL 096-342-3129

2. 病院寄附金

熊本大学病院では、若手医師をはじめとした医療人の教育・学術研究の支援並びに大学病院の管理運営等に資するため、企業や個人の皆様の篤志に基づいて寄附金を受け入れております。

【お問合せ】熊本大学
医薬保健学系事務課 医学事務チーム
研究支援担当 TEL 096-373-5658

ご寄附をいただいた場合、税制上の優遇措置を受けることができます。
詳細は熊本大学病院ホームページをご覧ください。

スマホ・携帯
電話の方は
こちらから





地域の垣根を超えた学び合いと連携強化

写真／「熊本大学病院 看護職キャリア支援センター」開所記念式典（令和4年10月19日）

【監修】看護職キャリア支援センター長 山本 治美

熊本県の就業看護職員数は約半数が熊本市内に集中し、地域偏在が顕著となっています。看護職員のキャリア形成についても病院の規模や地域によって支援体制に差がある状況です。

これらの現状を解決すべく「日本一の事業を目指す」という目標を掲げ県の医療政策課の方々と共に3年ほど前から本事業に係る検討を重ねてきました。コロナ禍を乗り越え令和4年10月よりセンターとして活動を開始し、同年10月19日に開所式を執行了いました。

本センターの事業目的は、地域医療における拠点病院の看護職を主な対象として、熊本大学病院への院内教育研修を受け入れ、双方の病院間により相互研修を通じた看護職のキャリアアップを支援し、地域間や看護分野・領域の枠を超えた看護力底上げと連携強化、地域の医療提供体制確保を図ること

とです。本事業の目玉とも言えます人事交流を通して実現に向け力を注ぎたいと思っています。初年度は予定を上回る4施設との人事交流をスタートすることができました。また、複数名の研修生は、当院が研修施設となっています特定行為研修「外科術後病棟管理領域パッケージ」を出向中に受講する予定としています。

なお、平成27年より県の補助事業として取り組んでいます「医療依存度の高い患者の在宅療養に関わる看護職支援事業」も引き続き本センターが担当し、今後も地域看護の質向上に取り組んでいきます。

質の高い看護職の養成と病院間の連携強化に向け、多くの方の協力を得ながら頑張っていきたいと思っています。ご支援の程よろしくお願い致します。



「ひびきあうハート Kumamoto 2022」プロジェクト

「ひびきあうハートKumamoto 2022」プロジェクトとは、特定非営利活動法人コミュニアルが主催するプロジェクトで、2022年11月19日(土)から21日(月)、アーティストの西村公一氏と地元の学生・地域住民の方で協働して制作した小さなハートを組み合わせ、大きな壁面作品が完成しました。アート制作により、地域の医療に尽力している病院に感謝と励ましを届け、病院利用者や職員の力になればと考え制作されました。

院内にアート作品を設置することで、心地よいひとときを過ごしていただけますと幸いです。



熊本大学病院ホームページ内 特設サイトには、制作の様子や、西村公一氏のインタビューの模様を掲載しています。ぜひご覧ください。

右のQRコードからアクセスできます⇒



令和4年度 熊本県消防関係知事表彰

2022年12月10日に人吉カルチャーパレスで、令和4年度(2022年度)熊本県消防関係知事表彰式が開催され、安全功労者(団体)として本院を含む熊本県内の4団体が田嶋副知事から表彰状を授与されました。

今後も防災機能の充実・強化を図り、災害時に継続して医療活動を行える支援体制の整備に尽力していきます。



令和元年度～令和3年度ボランティア活動表彰

2022年11月1日(火)に、「令和元年度～令和3年度ボランティア活動表彰」を3年ぶりに執り行いました。

表彰は、一年を通してボランティア活動を行った活動員の方が対象で、今回は8名の方が受賞されました。表彰式に出席した6名の方に、馬場秀夫病院長から感謝状と記念品等が手渡され、改めて日頃の活動への感謝の意が述べられました。



病院からのお願い — 提供する医療の質や安全を確保するために —



病状説明等は、原則として
平日の診療時間内
とさせていただきます。

医療スタッフの健康と医療安全を守るため、患者・ご家族の皆様のご理解とご協力をお願いします。

熊本大学病院長

ボランティア活動員募集

●活動時間

月曜日～金曜日(休日を除く)8:30～17:00
※回数、時間はご相談に応じます。
(週1回、2～3時間の活動でも可能です。)



●ボランティア内容

外来でのお世話、受診手続きの説明等、診療科等への案内、車椅子の手配と介助、幼児の世話、通訳、手話通訳、視聴覚障害者への受診付添、自動再来受付機等の操作案内など

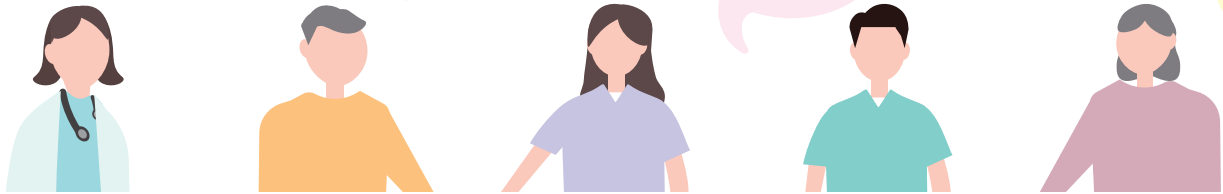
スマホ・携帯電話の方はこちらから



【お問合せ】熊本大学病院 医療サービス課 外来担当 TEL096-373-5557 <https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/kuh/volunteer.html>

熊本大学病院 ACP推進チームの活動と “人生会議”のすすめ

【監修】緩和ケアセンター長 吉武 淳



皆様は「人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)」をご存知でしょうか。もともとは「アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning: ACP)」と表現して国が国民に対し普及と啓発をすすめていましたが、より馴染みやすい言葉として「人生会議」の愛称で呼ばれるようになりました。「人生会議」とは、もしもの時やこれからの医療やケアにおける“意思決定”の土台となる、あなたの考えや気持ちを整理するための“話し合い”です。人生の最終段階における医療・ケアについては、医療従事者から適切な情報提供と説明がなされたうえで、医療従事者との合意形成に向けた十分な話し合いを踏まえた本人による意思決定を基本とし、多職種から構成される医療・ケアチームやご家族と話し合いを繰り返すことが重要だと言われています。例えば、将来の病状変化に備え本人やご家族がどう準備しているのか分からない方や、相談できる身寄りがない人など医療やケアに関する意思決定が困難な方々も対象となります。

当院では2021年5月にACP推進チームを設置し、院内の医療従事者を対象とした教育・臨床支援活動を開始しました。意思決定に関する症例検討会やACPをテーマにしたセミナーを開催し、2022年度以降は院内のみならず地域の方々に向けた「人生会議」に関する知識の普及と啓発を実践しています。

2023年3月12日(日)午後熊本城ホールで県民の方々を対象とした「人生会議」の公開講座を予定していますので、当院緩和ケアセンターのホームページをご確認ください。また、「人生会議」についてもっと詳しく知りたい方は、厚生労働省ホームページをご覧ください。



◀ 緩和ケアセンター ホームページ
<https://www2.kuh.kumamoto-u.ac.jp/palliativecare/>



厚生労働省ホームページ ▶
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html

心づもりとは?

自分らしい生活を送るために事前に考え、伝えることです

- 治療と共に大切にしていること
- 病気や治療のこと
- どんな医療やケアを受けたいか
- 体がつらくなったとき、自分が過ごしたい場所
- もし自分の意思が伝えられなくなったとき、自分の意思を代弁してくれる人

今後のこと、心づもりを話してみたいと思ったときは

医師・看護師・他のスタッフにいつでも声をかけてください

あなたの意思を尊重した医療を提供します

お問合せ先
医療サービス課
(地域・がん医療連携担当)
096-373-5993

熊本大学病院
ACP推進チーム

もしものに備え、自分や家族大切な人のためにこれからのことを考えておきましょう

あなたの心づもりを教えてください

- ①心づもりを考えてみましょう**
 - 大切にしたいこと
 - 自分が過ごしたい場所
 - 自分が望む医療やケア
 - 自分の意思を大切にしてくれる人
- ②主治医に聞いてみましょう**
 - 病状
 - 予測される経過
 - 必要な医療やケア
- ③話し合ってみましょう**
 - 考えていることと希望する人に伝えてみましょう
 - 家族・自分が頼りにしている人
 - 医師、看護師、他スタッフ
- ④書き留めましょう**
 - 考えたこと、話し合ったことを書き留めておきましょう
 - もし意識がなくなったとき、周囲の人があなたの考えを知ることが出来ます

①へもどり、繰り返し話し合ってみよう

気持ちや考えは変わるもの、繰り返し話し合うことが大切です

話し合うたびに書き留めましょう

患者・家族用のリーフレット(病棟や外来で配布中)

「バイオバンクってなに？」

バイオバンクとは、みなさまからご提供いただいた血液、尿、組織など（試料と呼びます）を、診療の情報と合わせて保管・管理し、医学研究に提供し活用する仕組みのことです。ご提供いただいた試料と診療情報は、病気の予防・診断・治療などの研究に活用され、その成果は、未来のより良い医療に繋がることが期待されます。

Q バイオバンクって 全国にあるの？

全国には多くのバイオバンクがあります。熊本大学病院バイオバンクのような、病院に併設したバイオバンクとして、東京大学医学部附属病院、東京医科歯科大学、筑波大学附属病院、岡山大学病院などのバイオバンクがあります。近年、これらバイオバンクの利活用推進を目指し、バイオバンク・ネットワークが構築され、オールジャパンでのデータ活用基盤の整備が推進されてきています。

熊本大学病院バイオバンクについてさらに詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。

<https://biobank-kumamoto-u.net>



Q バイオバンクを希望する ときは、どうすればいいの？

熊本大学病院バイオバンクへのご協力をご検討いただける方は、担当医師または診療科外来受付へお申し出ください。バイオバンクに関する資料（説明文書および同意確認書）をお渡しします。説明文書をお読みいただき、疑問点は、担当医師またはバイオバンクお問合せ窓口へ遠慮なくご質問ください。バイオバンクへご協力いただける場合は、同意確認書にご署名いただき、担当医へ提出ください。

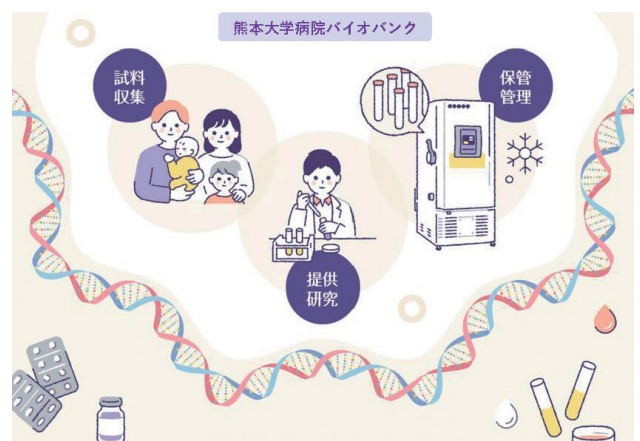
なお、一度同意された場合も、同意はいつでも取り下げることができます。

Q 具体的にどんなことに 活用されるの？

現在では確立されている検査法や治療法は、多くの患者さまのご協力を得て行われた医学研究の成果として生まれたものであり、今後の医療の発展のためには、これからも多くの医学研究が必要です。みなさまにご提供いただいた試料と診療情報は、熊本大学を含め、国内外の研究機関（民間企業を含む）において、様々な医学の研究に活用されます。例として、次のような研究に活用されます。

- 病気の原因の解明
- 病気の予防法の開発
- 病気の検査法・診断法・治療法の開発
- 治療の効果や副作用の原因解明
- 新しいお薬の開発
- 遺伝子解析を行う研究 など

みなさまのご協力により、確実に医学は進歩すると思います。引き続きご協力よろしくお願ひします。



心臓血管外科

心臓血管外科は、狭心症や心筋梗塞といった虚血性心疾患、大動脈弁狭窄症や僧帽弁閉鎖不全症といった心臓弁膜症、大動脈瘤や大動脈解離といった大血管疾患、その他心臓腫瘍や先天性心疾患、末梢血管疾患など幅広い分野の外科的治療に対応しています。

当科は、福井教授以下7名で日常診療を行っておりますが、従来の人工心肺を用いた心臓大血管手術のみならず、内視鏡下で行う低侵襲手術(MICS)や、血管内治療で行う血管手術(ステントグラフト内挿術やレーザー手術)など最新の医療技術を駆使した医療を提供しています。

患者様の年齢や基礎疾患、社会背景を踏まえて柔軟に手術方法の選択を行い、患者様にとって安心で安全な手術・医療を提供しております。



また、心臓大血管疾患では、緊急での治療が必要な症例も多くありますが、大学病院は県内の医療機関における最後の砦として対応を求められる医療機関と言えます。県内の医療機関と連携して、県内全域の心臓血管外科疾患に迅速に対応できるようこれからも全力で取り組んでまいります。

中央手術部

中央手術部は手術を受ける患者さん、手術を行う医師の両方にとって、安全・円滑・快適に手術が行える環境・人員・器材を提供し運営しています。また、この目的に沿った診療・教育・研究を行う部門で、外科系・内科系の手術および特殊な処置等に対応しています。

手術室は、2007年1月から13室で運用しましたが、手術症例数の増加に伴い、2020年1月からは16室で運用をしています。2010年頃の年間手術症例数は6,000例前後でしたが、近年は年間7,000例を超える手術が行われています。COVID-19感染症の影響を受けながらも、2022年は7,800例を超える手術が行われました。

手術部には、手術に携わる医師に加え、看護師、ナースエイド、クラーク、事務補佐員が勤務してい



ます。また、臨床工学技士、薬剤師、放射線技師も複数名が手術チームの一員として、連日手術室内での安全管理に努めています。スタッフ一同、患者安全を中心として効率的に運用し、数多くの高度な医療に対応できる手術室としての機能を果たすように力を合わせて取り組んでいます。



中央手術部 看護師の活動紹介

私たち中央手術部の看護師は、手術を受ける患者様が、安心して安全な手術を受けることができるよう、医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師など多職種と連携しながら看護を行っています。今回、手術室看護師が取り組んでいる手術看護についてご紹介します。

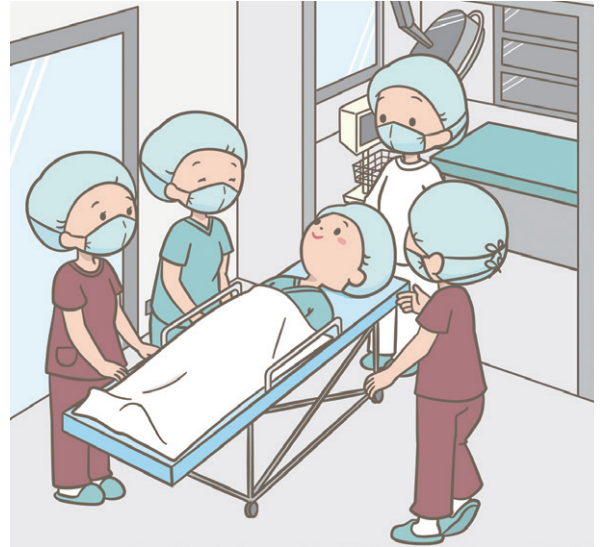
手術中の看護

手術中、手術室看護師は、常に患者様の傍にいて、体位や体温の管理、そして、医師と連携し安全に手術器械や材料の受け渡し業務などを行っています。

全身麻酔で手術を受ける患者様は、麻酔薬で眠っているため意識はなく、さらに痛みも感じません。手術室看護師は患者様の代弁者としての役割を担い、手術チームと連携して手術が安全にかつ円滑に終わることができるよう取り組んでいます。

術前訪問と術後訪問

中央手術部の看護師は手術室だけでなく、入院病棟に出向き術前訪問と術後訪問を実施しています。術前訪問では、手術について、ご不安やご不明な点は無いか確認し、必要に応じて診療科医師とも連携してサポートしています。また、アレルギー歴などをお聞きし、安全に手術が行えるよう情報収集を行っています。そして、術後訪問では、手術による痛み



や痺れがないかといった術後の観察等を行い、病棟看護師とも連携して活動しています。

低体温予防

手術中は麻酔薬による影響などによって患者様の体温が低くなりやすい状態になります。手術中に体温が低くなってしまうと、麻酔が覚めにくくなったりするなど悪影響に繋がります。そこで中央手術部では、低体温予防のために、術前から手術ベッドを38℃の温風で温めています。さらに手術中は肌の露出を最小限にするなど、積極的に低体温予防策に取り組んでいます。

手術を受けられる患者様は、手術室へ来られる際には、病衣の上から1枚羽織られるなど温かい服装でお越し下さい。手術部看護師一同お待ちしております。



総合案内

- ① 受付時間 初診 8:30~11:00 《紹介状必要》 再診 8:30~16:00
8:05~ (自動再来受付機)
- ② 予約受付時間 8:30 ~ 17:15
- ③ 診療時間 8:30 ~ 17:15
- ④ 休診日 土曜、日曜、祝日、振替休日および年末年始 (12月29日 ~ 1月3日)
- ⑤ 診察日 ◎印(外来診療日参照)の日は初診も再診も行なっております。
- ⑥ 通常の診療以外に次の相談、検診を行なっております。
■ 禁煙外来(呼吸器内科) ■ セカンドオピニオン(全診療科)
■ 検査カフェ(中央検査部) ■ 不妊相談(産科)

※再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。診察券・保険証をお持ちください。予約日時の変更等が生じた方は「外来予約センター」をご利用下さい。

外来診療日

※2023.02.01 現在

- 診療日一覧(初診・再診◎、再診のみ○、特殊再診○特再、休診日○休)
- 全診療科完全予約制、初診は紹介状が必要です。
- 脳神経外科の初診はCTもしくはMRIのCD-ROMも必要となります。

		診療科名	月	火	水	木	金	
外来診療棟	1階	A 循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎	
		心臓血管外科	休	◎	休	◎	休	
		総合診療科	◎	◎	◎	◎	◎	
	B	脳神経内科	◎ 再AMのみ	◎	◎	◎	◎	
		整形外科	休	◎	休	◎	◎	
		脳神経外科	◎	休	◎	休	◎	
		麻酔科・緩和ケア	◎	◎	◎	◎	◎	
	C	小児外科	◎	休	再	◎	◎	
		移植外科	◎	休	◎	◎	◎	
		小児科	◎	◎	◎	◎	◎	
	2階	D	糖尿病・代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
			乳腺・内分泌外科	◎	◎	◎	◎	休
			病理部	病理解剖	病理解剖	病理解剖	病理解剖	◎
		E	血液内科	◎	再	◎	◎	◎
			膠原病内科	◎	再	再	再	◎
腎臓内科			◎	◎	◎	◎	◎	
F		呼吸器内科	◎	◎	◎	再 AMのみ	◎	
		消化器内科	◎	◎	◎	◎	◎	
		呼吸器外科	休	◎	休	◎	◎	
	消化器外科	◎	◎	◎	◎	◎		
G	皮膚科	◎	再	◎	◎	◎		
	形成外科	休	休	◎	◎	休		
3階	H 歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎		
	I 眼科	◎	◎	休	◎	特再		
	J	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	◎	休	◎	休	◎	
		婦人科	◎	休	◎	休	◎	
	L	産科	◎	休	◎	再	◎	
泌尿器科		休	◎	休	◎	◎		
4 M	画像診断・治療科	◎	休	◎	休	◎		
	神経精神科	◎	再	◎	◎	◎		
中央診療棟	B1階	放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎	
	2階	リハビリテーション科	休	◎	休	◎	◎	

熊大病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認証を受けています。地域医療機関との分業を行なうため、原則としてかかりつけ医(他の医療機関)の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合でも受診できますが、初診の際に「保険外併用療養費(選定療養)」として7,700円(自費、令和5年2月現在)をご負担いただきます。

※予約について、お尋ねになりたい場合は、下記にご連絡ください。

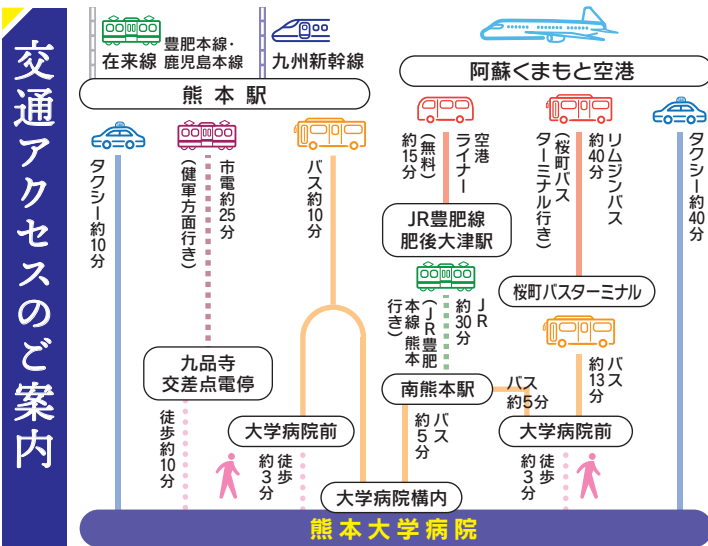
外来予約センター TEL 096-373-5973

新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じて、掲載内容に変更が生じる可能性があります。最新情報はホームページをご覧ください

病棟案内

【西病棟】	【東病棟】
耳鼻咽喉科・頭頸部外科、血液内科、膠原病内科	12F 院内学級、多目的ホール、患者多目的室、ライブラリーインフォメーション、看護部
血液内科、膠原病内科	11F 呼吸器内科、呼吸器外科、感染病床
泌尿器科、皮膚科、形成外科	10F 歯科口腔外科、泌尿器科
脳神経内科、糖尿病・代謝・内分泌内科	9F 眼科、循環器内科、消化器外科、糖尿病病床、救急部
小児科、総合周産期母子医療センター(NICU、GCU)	8F 小児外科、移植外科、呼吸器外科、血液内科、膠原病内科、緩和ケア病床、小児科
総合周産期母子医療センター(産科、MFICU)	7F 婦人科、乳腺・内分泌外科
ICU、腎・血液浄化療法センター	6F 心臓血管外科、HCU
脳神経外科、画像診断・治療科、腎臓内科、SCU	5F 循環器内科、CCU
消化器外科、腎臓内科	4F 消化器外科
R I	3F 消化器内科
神経精神科	2F 整形外科、救急部
栄養管理室、栄養相談室、防災センター	1F 薬剤部、売店、美容室

院内案内



熊本大学病院 〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL(096)344-2111(代) FAX(096)373-5906
https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/